

樟彩

～ 岩田学園だより 2025年9月号 ～



目次	p
校長より	1
生徒指導部より	1
学園祭を振り返って	2
留学生の紹介	3
マナー講座実施	3
部活動結果報告	45
保健室より	5
学園祭ギャラリー	6

「する人・観る人・支える人」

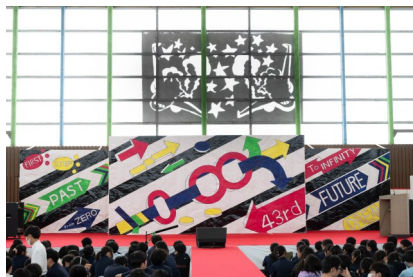
校長 安藤 英俊

9月18日から21日の4日間、学校とホルトホールを会場として学園祭を開催しました。保護者及び同窓生の方々には、多くの方に会場へお越しいただくとともに、多大なるご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

学園祭と同じ時期、東京では世界陸上が開催されていました。スポーツの世界では、スポーツイベントの成功やスポーツの発展のためには、スポーツを「する人」「観る人」「支える人」の3要素の充実が不可欠だとされています。学校行事の学園祭もこれと同じことが言えると思います。パフォーマンスや発表や各種企画に出場をする「する人」、観覧・見学をする「観る人」、企画・準備・運営に携わる「支える人」の3要素があり、それぞれが充実してこそ行事の成功につながると考えます。その意味では、今年の学園祭はこの3要素の全てに、生徒の皆さんの努力と創意工夫と協力がありました。また立場を固定化するのではなく、多くの生徒が「する人」「観る人」「支える人」の3つの立場を経験する機会となっていました。全員で楽しみ(＝する

人)、全員で盛り上げ(＝観る人)、全員でつくる(＝支える人)のが本校の学園祭です。私はここに岩田生のエネルギーと柔軟性と自治力の高さを感じます。まさに「自由で生徒の自主性を尊重する」岩田学園の校風にふさわしい学園祭でした。この学園祭での経験が、2学期のスローガン「主体的行動で、集団として、成長する＝SSS」の達成につながると思います。

最後に私事です。「IWATA RUNWAY」に参加させてもらい「鬼殺隊」になることができ、二度とない良い思い出となりました。年甲斐もなく「する人」を楽しむことができました。声を掛けていただいた実行委員の皆さんにこの場を借りてお礼申し上げます。



～生徒指導部より～

生徒指導主任 荒金 正治

『大分市シェイクアウト2025』

大分市が毎年市内全域で実施している『大分市シェイクアウト2025』に今年度も参加しました。9/1(月)11:45に授業を中断して、その場で1分間自分の身を守る『安全行動』をとるという活動です。教室での授業中であれば、各自で机の下に体を入れてじっとしておくという行動をとります。日頃から防災に対する意識をしっかりと身につけておくためのよい機会になると思います。(参考)関東大震災

1923年(大正12年)9月1日11時58分に関東大震災が発生しました。昼食時に発生したため、多くの火災が発生し、大規模な延焼火災に繋がりました。190万人が被災、10万5000人あまりが死亡あるいは行方不明になったと推定されています。この震災は、近代日本における災害対策の出発点となりました。

『秋の全国交通安全運動』

『秋の全国交通安全運動』が、9/21(日)から9/30(火)までの10日間実施されました。日没が早まっています。帰宅ラッシュと薄暗さが重なる午後5時から7時に事故が多く発生しているということです。早めのライト点灯など事故防止に努めましょう！

『鍵かけグランプリ』

今年度も中央警察署主催の『鍵かけグランプリ』に参加しています。10月から12月の間、長期間ですが校内での2ロック状況を抜き打ちでチェックしたり、啓発活動をどの程度行っているかなど、自転車の防犯や事故防止への取り組みなどを学校ごとに評価していく活動です。意識を高めるよい機会ですので、積極的に取り組んで欲しいと思います。

～第43回 学園祭を振り返って～

生徒会顧問 池辺 和則

酷暑もようやく和らぎを見せる中、9月18日（木）から21日（日）までの4日間、第43回学園祭を盛大に開催することができました。天候の心配もありましたが、幸いにも恵まれ、17日のプレイベントから最終日まで、全日程を滞りなく実施することができました。

今年度は、昨年までの前夜祭に代わり、時間を早めてプレイベント「ウォーターガンバトル」を行いました。生徒と教員が学年や立場を越えて水鉄砲を打ち合い、和やかで一体感あふれる雰囲気の中、学園祭本番へと気持ちを高めることができました。

18日には映像を用いたオープニング行事を皮切りに、書道部・探究部の発表、新企画の岩田ランウェイ、クイズ、茶席などが催されました。19日には岩田プロジェクトにおける有志ステージ発表や岩田チャンネルでの多彩なゲーム、各団体による模擬店が並びました。両日を通じて公開されたクラス展示は、体験型の企画が多く賑わいを見せる一方で、鑑賞型の作品も高い完成度で、来場者を楽しませてくれました。さらにステージ装飾や校内装飾、全校展示、教科展示の作品が会場を鮮やかに彩り、祭典をより一層盛り上げました。

20日・21日は会場をホルトホールに移し、各クラスによる文芸発表をはじめ、ギター部や寮生、APUコース生徒、個人による多彩なステージ発表、岩田生の主張、レシテーション、高2演劇、大抽選会、そして閉会行事と、充実したプログラムで幕を閉じました。

準備の段階から、生徒たちは幾多の困難を乗り越え、主体的に行動しながら互いに協力し合い、学園祭を成功へと導きました。その成長と努力は大きな誇りであり、すべての生徒に心からの賞賛を贈ります。

最後になりましたが、準備から本番に至るまで多方面にわたりご理解とご協力を賜りました保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

今回の経験を通じて、生徒たちは企画力や協働力、課題を乗り越える粘り強さを培いました。これらは日々の学習だけでは得がたい、かけがえのない財産です。来年度の学園祭において、さらに新たな挑戦に取り組み、一層の成長を遂げてくれることを大いに期待しています。

総合成績

1位 4-2
2位 4-1
3位 1-2



文芸発表
第1位 4-2



クラス展示
第1位 4-2



プレイベント



文芸発表
第2位 4-1



クラス展示
第2位 4-1



閉会式後の高2学年



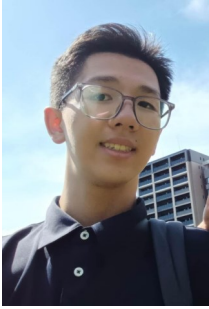
文芸発表
第3位 4-4



クラス展示
第3位 4-3

～留学生の紹介～

4-4 姜楽樵さん



はじめまして、こちらは姜楽樵キョウ ガクショウです！今度は中国からの交流生として、みんなと一緒に日本の高校の生活を体験したいと思います。国にはバスケットとサッカーとバドミントンも好きですが、今最も好きな事はやはり料理ですね。高一のAPUコースの第50番の学生として、岩田高校にもう18日過ごしました。

うちの高校には、僕は班長であり、毎日忙しくてうれしいです。皆さんの笑顔が見えますの

で、何をやってもよいです。ここにも同じです。もし任せたいことがあったら、僕に言って、できるかぎり手伝います！僕のモットーは「努力すればするほど、幸運が訪れる。」で、僕も何度も自分に思い出させて、いつも勉強を第一に考えます。仕事と勉強の時は真剣にして、遊び時は何も考えないで笑いながら走ります。それは僕の学校生活についての態度です。今後もよろしくお願いいたします！

5-4 ション フーさん



初めまして、こんにちは。五年四組のカナダから来た留学生、ション・フーと申します。スポーツは広く浅く、サッカー、バレー、バドミントン、水泳、アルティメットなどをしていました。好きなアーティストはMrs. GREEN APPLE & 澤野弘之さん & 米津玄師さんです。一番好きなマンガは「進撃の巨人」です。

八月二十四日から岩田学園で授業を受け始め、気がつけばもう一か月ほど経っていて、信じられなかったです。この一ヶ月間で、クラスの皆さんと仲良くなり、学園祭の準備を通して、この学園の高いスピリットと優しさに魅了されました。

ここで改めて、全校生徒の皆さん、先生方、そして寮のスタッフの方々に心より感謝をお伝えしたいと思います。特に五年四組の皆さんには、いつもサポートしてくれたり、いろんなことを教えてくれたり、遊びに誘ってくれたり、本当に嬉しかったです。これからも、全力で皆さんと一緒に最高の思い出を作っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。よいしょー！



5-4 黄 紀皓さん

皆様、はじめまして。コウキコウと申します。中国の上海の出身で、日本の文化やアニメに興味があります。そして、模型が好きです。少し内向的ですが、責任感が強い性格です。これから一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

～高校3年生マナー講座「面接のマナー」から学ぶ、社会で選ばれる人になるために～

特活主任 宮川修一

9月11日、高校3年生全員を対象としたマナー講座を開催しました。講師としてお迎えしたのは、マナーハウスおおいの高清水理奈子先生です。今回のテーマは「面接のマナー～毎日の過ごし方で変わる。選ばれる人になるために～」でした。

IWATAコースの生徒の中には受験で面接が必要ない方もおり、APU・立命館コースの生徒は提携校進学において面接が課されていません。しかし、教職員一同は、進路に関係なく全員に「面接のマナー」を学んでほしいと考えています。なぜなら、面接のマナーは受験や就職試験だけでなく、社会に出てからも必要とされる大切なスキルだからです。

講座では、面接の心得・入退室で信頼感を獲得する方法・身だしなみ・話し方と聞き方の工夫はもちろん、美しく見える立ち方や座り方のコツ、会話を続けるための「5W3H」の活用法など、コミュニケーション力を高めるヒントも教えていただきました。そして学ぶことも大事であるが、学んだ内容を、授業前後の挨拶や授業中の姿勢など、日常の中で実践することが大切であるという言葉が印象的でした。

講座の最後には、生徒代表として3組の島本楓さんが感謝の言葉を述べてくださいました。

「本日はお忙しい中このような公演をしてくださりありがとうございました。」

今日教えていただいた面接でのマナーや態度、言葉遣いや、笑顔でいることを日頃から意識して面接試験に挑みたいと思います。本日はありがとうございました。」

今回の講座を通して、生徒たちは「選ばれる人」になるための第一歩を踏み出しました。今後も日々の生活の中で学んだことを意識し、実践していくことを期待しています。

～部活動等結果報告～

テニス部（男子）

8/26(火)、27(水) 第40回大分県私立高等学校体育大会 テニス競技

・男子団体戦 準優勝

団体戦メンバー：安部・山口・矢野・林下・三田村・眞田

1回戦 岩田2-0大分東明

D山口・林下 1-4(打ち切り) S1安部6-1 S2矢野6-3

準決勝 岩田2-0楊志館

D矢野・林下6-2 S1安部6-0 S2山口(打ち切り)

決勝 岩田0-2福德学院

D矢野・林下3-6 S1安部3-6 S2山口(打ち切り)

・男子1年シングルス

準々決勝進出：武藤、矢野【ベスト8】

3回戦進出：日名子、三田村

・男子1年ダブルス

準決勝進出：林下&日名子【第3位】

準々決勝進出：矢野&武藤【ベスト8】

・男子2年シングルス

決勝進出：安部【準優勝】

2回戦進出：山口

猛暑の中での2日間にわたる大会でしたが、初日の団体戦から2日目の学年別個人戦まで、試合結果だけではなく、それ以外にも多くのものを得ることができた、本校テニス部にとってとても実りある、意義深い大会となりました。夏休み中の練習でとりこんできたこと、「勝りたい」「負けたくない」という気持ち、試合中に苦しい展開になった時の我慢など、これまでなかなか見ることができなかったものが随所に見受けられました。この2日間で得た貴重な経験をベースに、10月の新人戦に向けてより一層レベルアップをしてほしいと思います。最後になりますが、平日の大会にもかかわらず、送迎や応援で保護者の方々のご協力をいただき、まことにありがとうございます。（顧問：川元威彦）

テニス部（女子）

8/23(土) 第17回秋季高等学校シングルス選手権 於：クラサステニスコート

〔1R〕白石 6-2 小野 W0 松岡 1-6

〔2R〕白石 0-6 小野 0-6 金子 2-6

夏休み明けすぐの公式戦でした。格上の選手に対しても競り合う場面が多く、ゲームとしては取られてしまったものの、部員にとっては良い経験となる試合だったと思います。保護者の皆様におかれましては早い時間からの送迎やあたたかい応援等、お忙しい中での様々なサポートありがとうございました。大変感謝申し上げます。

8/26(火)、27(水) 第40回私学体育大会 於：クラサステニスコート

・女子団体戦【第3位】 メンバー：金子、小野、松岡、白石

〔1R〕岩田2-1昭和学園 D小野・松岡2-6 S1金子6-1 S2白石6-2

〔2R〕岩田0-3福德学院 D小野・松岡0-6 S1金子0-6 S2白石0-4

・女子1年S

〔1R〕松岡0-6 小野6-1 白石6-3

〔2R〕小野W0 白石2-6

〔3R〕小野0-6

・女子1年D

〔1R〕白石・松岡6-3

〔2R〕白石・松岡0-6

・女子2年S

〔1R〕金子0-6

・女子2年D

〔1R〕金子・小野4-6

秋季シングルス大会から2日間空けての私学大会でした。真夏の陽射しが照りつけるなか、一時的な暴風雨と雷に見舞われるようなコンディションで行われました。団体戦では初戦を突破、2Rでは第1シード校の福德学院と対戦し、第3位となりました。今回の試合全体を通して、初戦を突破し、格上の選手と試合を行うという、「勝利と敗北」を経験できる有意義な場面が非常に多く、部員全体の意識も格段に上がったのではないかと思います。夏休み期間中の練習の成果としてもかなり頑張ってくれたのだと思います。次の公式戦は約1か月後の新人戦となります。保護者の皆様におかれましては、この度も早い時間からの送迎やあたたかい応援等、お忙しい中での様々なサポートありがとうございました。大変感謝申し上げます。

（顧問：加藤司）

バスケットボール部（高校男子）

第40回私立高等学校体育大会（バスケ） クラサス武道SC

8/27(水) グループC 第1位

岩田 55-46 福德学院、岩田 75-42 明豊

1試合目の福德学院戦、試合序盤、簡単なシュートミス、ターンオーバー、判断ミスなどが重なり、耐える時間帯が続きました。DFから走ることによって流れを呼び込み、しっかり勝ちきることができました。2試合目の明豊戦、1試合目にうまくいかなかった部分がきちんと修正できました。DFへの強い意識・高い集中で前半14点に抑え込むことに成功。その後も互いで声をかけあい最後まで集中を切らさずプレーして快勝。やるべきことをみなでやりきったナイスゲームでした。保護者の皆様の力強い応援・温かいサポートに感謝いたします。

今大会は、岩田高校バスケット部は、大会補助員としての役割もありました。コート設営・会場準備・テーブルオフィシャル・片付けなどを行い、大会運営を経験しました。大変ではありましたが、多くの学びのある貴重な経験となりました。

（顧問：野田大樹）

バスケットボール部（高校女子）

第40回大分県私立高等学校体育大会バスケットボール競技

8/27(水) 第1試合 岩田 45 - 69 昭和学園 第2試合 岩田 62 - 78 東明

第1試合は第1クォーターから相手のオフェンスに対応できず10点差をつけられる苦しいスタート。しかし、中盤から徐々に動きがよくなり、途中まで一桁点差で競った試合をしましたが、最後に地力の差が出てしまいました。第2試合の前半は、第1試合でできていたチームプレーが相手の強いディフェンスの前にうまく発揮できず12点差をつけられましたが、粘り強いディフェンスからリズムを作り、そしてベンチも一体となって盛り上げ、一時は3点差まで迫りました。

残念ながら勝利を掴み取ることはできませんでしたが、この2試合を通じて、個人として、またチームとして感じた反省点をみんなで話し合い、次の大会に向けて練習します。校長先生、先生方、卒業生の方々の応援、ありがとうございました。パワーをいただきました。

また、当日の試合の応援のみならず、事前の会場設営や大会後の片付け作業のために、朝早くから夕方遅くまで部員のサポートをしていただいた保護者の皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。（顧問：辰口裕一郎）

～部活動等結果報告～ 続き

高校サッカー部

第40回大分県私立高等学校体育大会 サッカー競技 @佐伯中央病院陸上競技場

岩田 1-3 溝部学園

夏休み明けの最初の試合は(予想通り)酷暑の中で行われました。お互い得点のチャンスは有りながらも我慢比べの状態から前半終わり近くに先制され、さらに後半に1点を加えられました。小原(高1)の一矢報いる得点で追撃ムードは高まりましたが、追加点は相手に決められてしまいました。保護者の皆様には遠方への送迎や応援に御協力いただき、ありがとうございました。今後は選手権(10月)・新人戦(1月)と続きますが、よろしくお願い申し上げます。(顧問:立川英季)

高校卓球部

8/29(金) 第40回大分県私立高等学校体育大会 卓球競技 @別府アリーナ

団体戦(男子):参加校6校

初戦の文理大附属高戦は3-1で勝利。1番手ダブルスを藤谷、安部組が接戦を我慢の試合運びで3-2で勝ち。2試合目の藤澤は1ゲーム目先取したが調子に乗り切れず3ゲームを連取され逆転負け。3番手藤谷は接戦を勝ち切り4番手再度藤澤がワンサイドゲームで勝ち。2回戦の明豊高戦は0-3で負け。一方的な試合運びで試合をさせてもらえなかった。3位決定戦の楊志館高戦は0-3で負けたが、3試合とも接戦であった。各ゲームとも一進一退で後半までもつれデュースも多かったが、各選手とももう一步のところで勝ち切ることができなかった。団体戦は1勝2敗という結果であった。

個人戦:参加人数は男子30名、女子34名

男子3名(安部、藤澤、藤谷)、女子2名(上杉、川野)が参加。全員初戦敗退。男子は実力校の明豊、溝部の選手と当たった藤澤、藤谷、文理大附属エースと当たった安部、ともに敗退。運の悪い組合せであったが運も実力のうち。女子2名は練習不足もあり力を出し切れず敗退。5名とも残念な結果となりましたが、次の大会に繋がる経験になったと思います。

当日は予定試合の他、交流試合(練習試合)も多く行われ、積極的に練習試合を他校の生徒に申し込み、大変よい刺激を受け交流もできたようでした。保護者の方々には、送迎や応援の支援を頂き誠に有り難うございました。(顧問:荒金正治)

バスケットボール部(高校)

第78回全国高校選抜大会(ウインターカップ)予選 9/6(土)大分西高校にて

・男子1回戦 岩田48-100大分雄城台

気持ちを1つにして強豪に立ち向かいましたが、粉碎されました。パスミス、シュートミスから走られ、1on1で破られ、リバウンドをとられ…あつという間に点差をつけられました。徐々に慣れてきてよいプレーが出るようになりましたが、続けることが出来ず、流れを持つてくることが出来ませんでした。悔しさを忘れずに、日々の練習にいかして欲しいと思います。保護者の方々・かけつけてくれた生徒の方々の応援・サポートに感謝いたします。

・女子1回戦 岩田23-117中津東

相手の強いDFからミスを重ね、走られ失点、3点シュートもことごとく入り、あつという間に大差がつきました。シュートまでいくことができず、DFから立て直すこともできず、厳しい時間が続きました。個人で点を取っても単発、チームとして点をとることができませんでした。技術・シュート力・身体の強さなど、あらゆる面で格上相手にもっとチャレンジできたと思います。悔しい気持ちをもってこれまで以上に練習から頑張つて欲しいと思います。保護者の方々・かけつけてくれた生徒の方々の応援・サポートに感謝いたします。(顧問:野田大樹)

テニス部(高校男子)

9/6(土) 第17回秋季高等学校シングルス選手権大会・本戦
於:豊後企画駄原テニスコート

〔1R〕矢野6-2

〔2R〕矢野2-6

先月行われた予選を勝ち抜いた部員による本戦出場でした。1Rから落ち着いて相手の打球に対応し、見事初戦突破しました。2Rでは格上選手との対戦となり、2ゲームまでは獲得できたのですが、相手選手のコントロールとペースが一枚上手でした。予選とまた異なる雰囲気と実力を感じ取れる本戦の場において、勝利と敗北を経験できたことが何よりも良かったのではないかと思います。また、一部の部員が自主的に応援へ来ており、部としての連帯感をより一層感じる一日となりました。保護者の皆様におかれましては、早い時間からの送迎やあたたかい応援等、お忙しい中での様々なサポートありがとうございました。大変感謝申し上げます。(顧問:加藤司)

～保健室より～

養護教諭 野村めぐみ

8～9月保健室利用状況

	内科		外科		その他	
	8月	9月	8月	9月	8月	9月
1年	2	4	0	4	2	0
2年	3	10	0	4	5	3
3年	1	1	0	2	5	1
4年	10	10	0	4	2	2
5年	1	16	2	4	10	21
6年	5	5	1	2	2	5

★8～9月の保健室利用について★

・学園祭準備～実施機関ということもあり、全体的に少なかつたと思います。

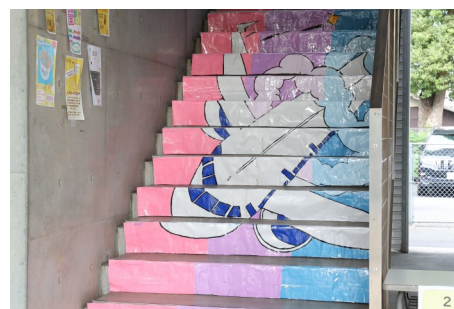
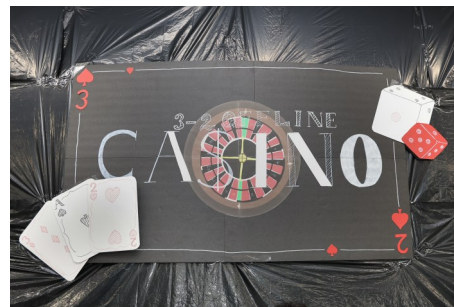
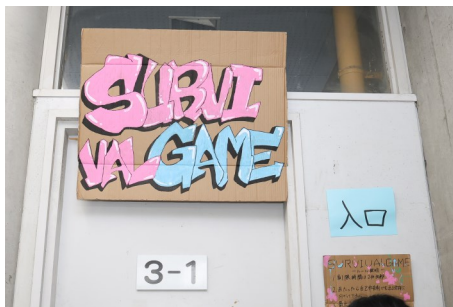
・5年生はコロナ感染による体調不良が多くみられました。また、学園祭準備で無理をしすぎて心身の不調を訴える生徒もいました。

・6年生は、受験勉強のストレスから精神的に不調なるケースもみられました。

●朝晩は涼しくなってきましたが、日中はまだまだ暑い日があります。水筒は必ず持参して頂くようお願い致します。

●発熱・咽頭痛・咳・頭痛などの症状がある場合、体調がすぐれない場合は無理して登校せず、病院受診をお勧めいたします。検査実施日は、公欠扱いとなりますので、学校へお知らせください。

学園祭クラス展示特集



中体連

【バスケット男子】10/1(水) @東陽中
VS南大分

【バスケット女子】10/1(水) @滝尾中
VS 坂ノ市VS南大分の勝者

【サッカー】10/2(木) @のつはる天空
広場 VS坂ノ市中

【卓球男子】10/1(水)・2(木) @サイクル
ショップ ユガ マリーナ VS植田・南大分

【卓球女子】10/1(水)・3(金) @サイクル
ショップ ユガ マリーナ VS大東・植田・鶴崎

【新体操】10/2(木) @別府アリーナ

10月の行事予定

10/1(水) 中体連 1日目
10/2(木) 中体連 2日目
10/4(土) 私学フェスタ
10/4(土) 第3回到達度試験(国数)
(6年APU)
10/4(土)・5(日) 夢ナビ(4・5年)
10/6(月) 中間考査(4・5年IWATA)
10/7(火)~10/9(木) 中間考査
(6年IWATAコースを除く)
10/10(金) 月曜授業
10/10(金) 中3探究ツアー佐伯へ

10/11(土) 授業日・公開授業
第1回入試説明会
10/13(月) スポーツの日
10/16(木) 答案返却(6年IWATA除く)
10/19(日)~10/23(木)
修学旅行(5年IWATA)
10/22(水) 中3 能の鑑賞・体験
10/23(木) 中2 能の鑑賞・体験
10/24(金) 中1 能の鑑賞・体験
10/24(金) 5年IWATA休業日
10/26(日)~10/30(木)
修学旅行(4年IWATA)
10/31(金) 4年IWATA休業日



〒870-0936

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

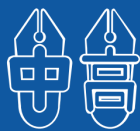
Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp

HP <https://www.iwata.ed.jp>



Instagram



21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校